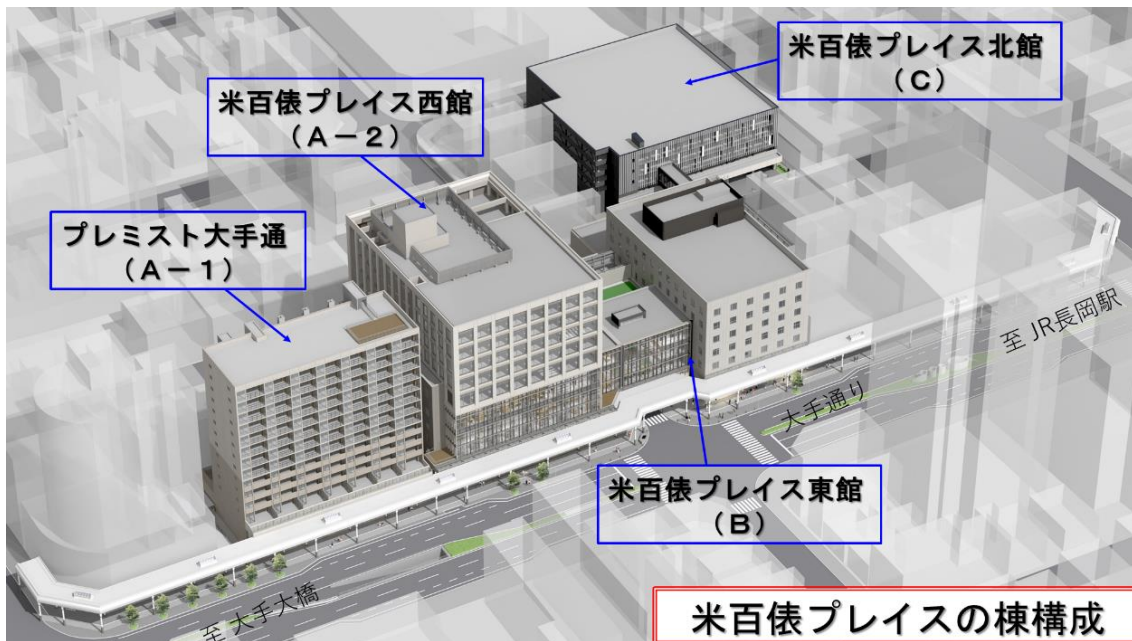


人づくり、産業振興の拠点をつくる
 「長岡市大手通坂之上町地区再開発事業」
 地区全体と各棟の名称が正式に決定
 ～地区全体の名称は「米百俵プレイス」～

独立行政法人都市再生機構（以下、「UR都市機構」）が長岡市と地元の要請を受け、施行者として進めている長岡市大手通坂之上町地区第一種市街地再開発事業において、地区全体の名称と4つの街区に建設する棟の名称が下記のとおり決定しましたので、お知らせします。

記

- 1 地区全体の名称
米百俵プレイス
- 2 各棟の名称
 A-1街区（住宅・店舗）：プレミスト大手通
 A-2街区（公益施設・事務所）：米百俵プレイス西館
 B街区（公益施設・事務所）：米百俵プレイス東館
 C街区（店舗・駐車場）：米百俵プレイス北館



3 地区全体の名称の由来

当地区は、「米百俵」の故事にある国漢学校を設立した場所です。この場所で育った多くの優れた人材が長岡や日本の発展に尽くしました。この地の歴史と精神を継承し、未来の長岡をつくる「人づくり」と「産業振興」の拠点を目指す場所として、地区全体及び地区内に配置される3棟の名称にも使用します。

※「米百俵」の故事とは、戊辰戦争に敗れた長岡藩へ救援米として届けられた百俵の米を売却し、そ

の資金を国漢学校の設立資金に充てたことに由来しています。「国がおこるのも、まちが栄えるのも、ことごとく人にある。食えないからこそ、学校を建て、人物を養成する」という「人づくりはまちづくり」という米百俵の精神は、長岡に脈々と受け継がれています。

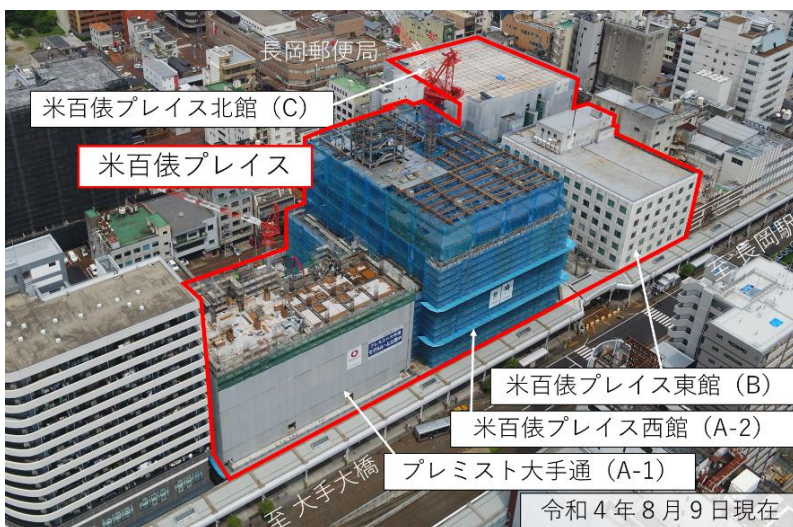
4 経緯

これまで地区全体の名称を「米百俵プレイス（仮称）」と表示してきましたが、このたび権利者の皆様から同意が得られ、「米百俵プレイス」が商標として登録が完了したことから、今後「米百俵プレイス」を正式な名称として使用していきます。

5 工事の進ちょく状況

- ・プレミスト大手通：令和5年7月完成予定。現在11階を施工中
- ・米百俵プレイス西館：令和5年6月完成予定。8月鉄骨建方が完了し内装・外壁を施工中
- ・米百俵プレイス東館：令和5年度着工。令和7年度完成予定
- ・米百俵プレイス北館：令和5年5月完成予定。内装・外壁を施工中

今後も安全を第一に、地元の方に配慮しながら着実に事業を推進してまいります。



※ホームページでも進ちょくをお伝えしております。どうぞご覧ください。



<https://www.ur-net.go.jp/produce/case/nagaoka/index.html>

6 大手通坂之上町地区第一種市街地再開発事業概要

長岡市は、中心市街地活性化基本計画に基づき、まちなか型公共サービスのさらなる展開を図り、人づくりと産業振興を総がかりで支える地方創生の拠点整備を推進しています。

UR都市機構は、市と地元の要請を受け、市街地再開発事業を中立公平な立場で推進し、新たな賑わいの創出、まちなかの回遊性向上のための拠点整備の実現にむけて事業を進めています。

(お問い合わせ先)

UR都市機構

東日本都市再生本部 まちづくり支援部長岡都市再生事務所 (電話) 0258-89-5788

東日本都市再生本部 総務部総務課 (電話) 03-5323-0625

UR都市機構の歩みは戦後の住宅不足解消に端を発しています。1955年から様々なステークホルダーとともに、時代時代の多様性に即し、安全・安心・快適なまちづくり・くらしづくりを通して、「人が輝く“まち”」の実現に貢献してまいりました。そしてこれからも、変化する社会課題に挑戦し続けることで皆さまにお応えし、「人が輝く“まち”」づくりに不可欠な存在でありたいと考えております。これまで培ってきた持続可能なまちづくりのノウハウをいかし、都市再生事業・賃貸住宅事業・災害復興支援・海外展開支援に全力で取り組んでまいります。

<https://www.ur-net.go.jp/>



UR都市機構は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。